

そのメロディに魅せられて♪

ドリーム ～ディズニー・グレイテスト・ソングス～
ライブアクション版
D6トI0622 篠崎所蔵

このCDは、実写映画化されているディズニー作品の曲が収録されています。メリー・ポピンズや、パイレーツ・オブ・カリビアンなど有名な曲も多い中で、個人的に気に入った曲は「魔法使いの弟子」でした。本曲は大人向けのディズニーといったテイストの、ちょっとワイルドでミステリアスな印象を受けました。アップテンポなためか、どこことなく現代的な曲調にも感じます。そしてこの曲は、子供時代の「魔法使い」に対する憧れや、魔法に対するワクワク感を思い出させてくれました。なぜなら、科学が先行する現代の中でも実は魔法はひっそりとどこかに

存在しているのではないかと、思わせてくれるような曲だったからです。人間は説明できない事象を「魔法」と呼び、その一つ一つを解き明かすことで科学を発展させてきました。しかし心のどこかでずっと「魔法」に憧れ、それを自由自在に扱える「魔法使い」に特別な思いを持っているのではないかと、という思いが曲を聞いている最中胸をよぎりました。

残念ながら未だ「魔法使いの弟子」の映画本編を観られていないのですが、曲がとてもよかったので、ぜひとも映画の方も鑑賞したいものです。

スタッフのセレクション!

篠崎図書館スタッフが選んだ
おすすめ本を紹介します

十二国記シリーズ(月の影 影の海、他) 小野 不由美著 新潮文庫 BFオ 篠崎ほか所蔵

この本のタイトルを聞いたことがある、または既に読んだ、という人は少なくないかもしれない。私は学生時代、読んだ本は十二国記のみと言っても過言でないほど、このシリーズを読み返していた。2019年、18年ぶりに待望の新刊が出版された日、台風が接近していたため雨風が強かったにも関わらず、風に煽られながら書店へと足を運んだことは記憶に新しい。

十二国記シリーズのEpisode Iである「月の影 影の海」は、ごく普通の女子高生の中嶋陽子が、学校で異形の怪物に襲われかけ、急に現れた謎の男に訳も分からぬまま異世界に連れていかれる、という衝撃的な始まり方をする。異世界が舞台の物語は他にもたくさんあるが、私としては異世界ものの中で本作品が一番読み応えあると思っている。

主人公の陽子含め、身分の高い者・低い者、神に匹敵する者も、様々な登場人物たちが悩み葛藤し、時には理不尽な状況に置かれる。自分への陰口や善良だと思っていた人からの裏切りの場面は、その様子があまりにも現実的で生々しい。現代の人間社会にも重なるところが多々あり、見ていて辛くなることもある。しかし、その状況に折れて腐ることなく立ち向かい、登場人物たちが成長していく様子は読んでいて救いである。多くの苦難を乗り越え、問題を解決していく姿がとても清々しいと、私は思う。

最近の世の中は、なにかと暗い出来事ばかりが目立ち、変えたくても変えられない現実諦めている人も少なくないかもしれない。そんな時こそぜひ十二国記を読んでほしい。読み終わった後は、充実感に満たされているだろう。

編集後記

小さなことからコツコツと。何か継続できるものを見つけたいと思います。(風雲ふわふ丸)／今年は、行ったことのない場所にたくさん行ってみるつもり(ぱるめりん)／二兎追って全部取り、今年は欲張りになりたい(たてじま)／今年も健康で、心地よく暮らしたい。(すずの木)／心身ともに健康に、平和な一年を過ごしたいです。(卯月)

編集・発行:江戸川区篠崎図書館
住所:〒133-0061
江戸川区篠崎町7-20-19
しのぎ文化プラザ内
TEL:03-3670-9102
[しのぎ文化プラザHP]内篠崎図書館ページ
<https://www.shinozaki-bunkaplaza.com/library/>

▼ツイッター
やっています!



2023年1月3日発行(季刊)

図書館報 ぷらっつ★篠崎

076号



篠崎図書館館長が感じた
ことなどを記します。

豪奢という思い出すのは、バブル時代のある夜、人生の大先輩に連れられて銀座のクラブでシャトーマルゴーとか、シャトームートンロートシルトといった超高級ワインの飲み比べを行った時のことです。

今考えると信じられないような価格のワインを近くのシャトーのワインと飲み比べたり、同じシャトーのワインを年代別に飲み比べたり、豪奢という言葉がぴったりの体験でしたが、あの時代は世の中が浮かれていたため、そんなに貴重な機会

江戸川まいにんぐ 発掘 第76回 おくまんだしの水

江戸川五丁目に旧下今井村の鎮守で、俗に「おくまん様」といわれる熊野神社があります。昔から江戸川を通る船人の信仰を集めていたそうです。

神社の前の江戸川は水流の関係で深い淵となって、流れから堤を保護するために、たくさんの「だし杭」が打たれていました。このあたりの水はきれいで、美味しい水として有名でした。徳川將軍家が、船を使ってこの水を城内に運び、茶の湯に用いました。この水は、「熊野神社のだし杭あたりの水」、すなわち「おくまんだしの水」と呼ばれ、人々に珍重されていました。本所、深川、大島あたりで売られ、野田の醤油製造にも使われていたそうです。

当時、深川に住んでいた松尾芭蕉もこの場所を訪れ、その際に詠んだと伝えられた句が「茶水汲むおくまんだしや松の花」で、熊野神社の境内に句碑が建っています。

徳川將軍家が船を出してまで求めた水は、さぞ美味

しかったことでしょう。当時の水を一度飲んでみかったです。



おくまんだし付近の江戸川

松尾芭蕉の句碑

参考資料

「江戸川区史跡散歩」 内田 定夫著 学生社 K1-29
篠崎ほか所蔵
「江戸川区の史跡と名所」 江戸川区教育委員会事務局
生涯学習課文化財係編 江戸川区教育委員会 K1-29
篠崎ほか所蔵

P2~P3 特集

「豪奢だねえ」

P1 吾亦紅だより

江戸川まいにんぐ
P1 「おくまんだしの水」

そのメロディに魅せられて♪
P4 「ドリーム～ディズニー・グレイテスト・ソングス～
ライブアクション版」

P4 スタッフのセレクション!
「十二国記シリーズ」

とは意識していなかったように思います。

時代は変わり、豪奢な光景を見かけることも殆どなくなってしまいました。今となってはもうしたくてもできない体験ですが、そんな豪奢な思い出が一つくらいあるのは悪くないのかなと思います。

思い出だけに留めておけばいいものを、当時とは比べ物にならない安ワインを飲みすぎて体調を崩した私なのではありますが。



豪奢だねえ

新しい年の始まり、景気よくゆってみよう！



戦前の大金持ち

出口 治明ほか著
小学館
332.8セ
篠崎ほか所蔵

巨万の富を築き上げるには、並外れた才覚と度胸があってこそではないか。紹介されている人物は好奇心と見識があり、お金に対しても後腐れがない。まさに豪奢「日本一！」と声援を送りたくなった。お金は人によって良くも悪くもなるものだと、改めて思った。



徳川宗春

高橋 和島著
光文社文庫
BFタ
篠崎所蔵

江戸時代中期の尾張藩藩主・徳川宗春の物語。時の將軍・吉宗が質素儉約を推進する中、それに反して派手な衣装を身にまとい、祭りを奨励し、芝居小屋や遊郭を設置するなど、名古屋の街を活性化させました。権威に抵抗して、領民の幸せのために尽力した宗春の活躍をお楽しみください。



図説英国貴族の令嬢

村上 リコ著
河出書房新社
233ム
篠崎ほか所蔵

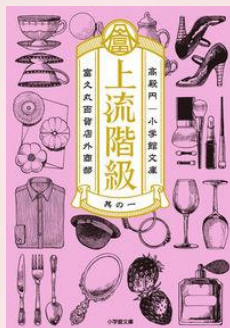
宮殿のような邸宅は美しい調度品で飾られ、令嬢たちは純白のドレスで華やかな社交界にデビューする。19世紀後半から20世紀初頭に生きた貴族令嬢たちの暮らしを紹介しています。女性を取り巻く環境は、時代を経ても本質的には変わらないようです。豊かさだけではなく、令嬢の心情も感じられた一冊でした。



日本の婚礼衣裳

長崎 巖編著
東京美術
385.4ナ
篠崎ほか所蔵

江戸時代から昭和初期までの婚礼衣装の変遷を豊富な写真と共にご紹介。贅が尽くされた衣装は時代ごとに工夫がなされています。江戸時代の婚礼マニュアルや、出された料理の再現写真なども紹介されていて、当時の様子を知る事ができます。私だったら、青色打掛を着たいです。



上流階級

高殿 円著
小学館
BFタI
篠崎所蔵

わずか一割の富裕層相手に、百貨店の年商の約三割を叩き出すのが百貨店外商部だという。本書は外商員、鮫島静緒の物語。上流階級の人々と外商の関係性は興味深く、知らなかった世界を知る楽しさがあった。外商員たちの働く姿勢や心構え「究極の営業」も胸に響いた。



西太后のアンチエイジングレシピ

阪口 珠未著
主婦の友社
498.5サ
篠崎ほか所蔵

一日の食費に1000万円かけたことがあるといわれる西太后。そんな彼女が食べていたレシピを参考に、現代日本でも手に入る材料で再現したアレンジメニューです。平均寿命が45歳ほどだったこの時代、74歳まで若さと健康を保ち続けた秘密を味わってみてはいかがでしょうか。



世界のクラウンジュエル

パイインターナショナル編著
パイインターナショナル
755セ
篠崎ほか所蔵

「豪奢」と言われたとき、真っ先に金銀宝石のついた王冠を思い浮かべました。多くの人にとって王冠は博物館の展示物としてお目にかかる程度の遠い存在ですが、王族にとっては大切な象徴です。趣向を凝らして作られた各王冠にまつわる話には、興味がそそられます。



世界の夢の図書館

エクスナレッジ
010セ
篠崎所蔵

煌びやかな世界にうっとりとしてしまう。細やかな金泥細工が施された書架や、見事なフレスコ画が描かれた天井。床に敷かれた七千枚の大理石は、角度によって様々な模様を見せる。貴重な蔵書はもちろん、圧倒的な美しさを誇る世界の名図書館31館を、写真・地図と共に紹介する。



366日の美しい昆虫

三オブックス
486へ
篠崎ほか所蔵

全身キラキラのプラチナコガネ、豪華絢爛な輝きを放つケンランカマキリなど、まさに豪奢な衣装をまとったような美しい昆虫が登場します。時々混じっている地味目なヤツも個性的で可愛いです。じっくり眺めて、お気に入りを探してみてください。